

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

## 採用期間中の一時出国届 NOTICE OF TEMPORARY ABSENCE

受入研究者  
所属・職 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

外国人招へい研究者(短期)は、下記のとおり採用期間中に一時出国したいのでお届けします。

### 記

1. 外国人招へい研究者 氏名・所属・職・国籍

2. 一時出国期間(出国日から再入国日まで)

平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日 の 日間

3. 採用期間(滞在開始日から滞在終了日まで)

平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日 の 日間

4. 理 由(具体的に)

受入機関 国際交流事務担当者確認欄

所属部課名 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

連絡先電話番号

(直 通) \_\_\_\_\_

- (注) 1.本届は、必ず受入機関の国際交流事務担当部署を通じて、振興会に提出してください。  
2.本届は、一時出国希望日の2週間前までに振興会に提出ください。  
3.研究上の都合等やむを得ない事情の場合、振興会は一定の条件により一時出国を認めます。  
4.採用期間から一時出国期間を除いた滞在日数が14日間に満たなくなる場合は、一時出国は認められません。  
5.振興会は一時出国に要する経費を支給しません。また、滞在費受領後に一時出国する場合は、戻入手続きが必要となります。詳しくは、P.14 -3. をご覧ください。  
6.氏名欄は、記名押印または署名のいずれかを選択できます。